

よくある質問

どんな人が相談できますか？

どなたでも相談できます。病気の子どもや保護者、主治医や看護師等の医療関係者、在籍する学校関係者等からの相談が多いです。



料金はかかりますか？

無料です。

どんなサポートがありますか？

秋田市内の病院に入院中であれば、サポートセンタースタッフが病室を訪問し、学習支援や相談支援を行うこともあります。

市外の場合は、在籍校と連携を図り、支援方法の提案等を行います。



自宅療養中のサポートはありますか？

在籍校からの依頼があれば、自宅と在籍校をつないで遠隔授業を行う際のお手伝いをします。

また、秋田大学の学生が中心となり活動する「病児学習支援ボランティア人材バンク」と連携しており、ボランティアによる直接支援や遠隔での学習支援、添削支援等のサポートもあります。

本人
・
保護者



医療

在籍校・園

秋田県
教育委員会

市町村
教育委員会

病児学習支援
ボランティア人材バンク

地域の
特別支援学校

病弱教育

サポートセンターきらり☆

一人一人のニーズに応じた支援を行うため、関係機関をつなぎ、連携します。

相談電話

☎018-838-1181

秋田県立秋田きらり支援学校内

住所：〒010-1409

秋田県秋田市南ヶ丘一丁目1番1号

電話：018-889-8573（学校代表）

FAX：018-889-8575

メール：kirari-support@akita-pref.ed.jp

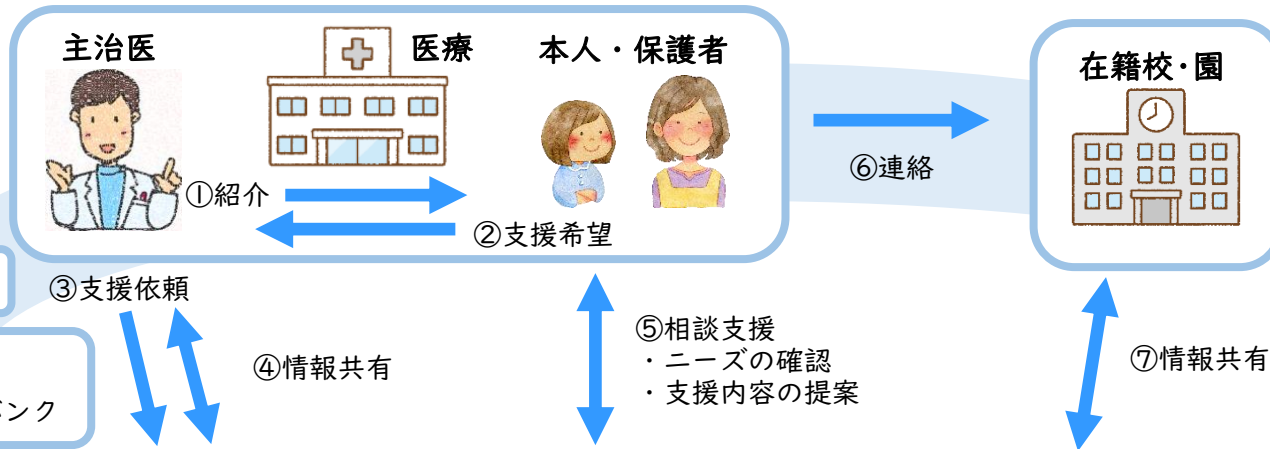
病弱教育サポート センターきらり☆

病気の子どもたちを
サポートします。
いつでもご相談ください。

秋田県立秋田きらり支援学校内

< 入院時から退院時までの流れと具体的な支援内容 >

入院時



入院中

病弱教育サポートセンターきらり☆

特別支援教育アドバイザー（病弱教育）

- ・市町村教育委員会や病院との連絡調整
- ・各校、園への助言

病弱教育コーディネーター

- ・病院や各校・園との連絡調整
- ・復学までの支援の推進
- ・病児学習支援ボランティア人材バンクとの連携

サポートセンタースタッフ

- ・病弱教育に関する情報発信
- ・県内病弱・身体虚弱特別支援学級への支援
- ・地域の特別支援学校との連携

相談支援

- ・本人や保護者、主治医、在籍校・園から病気や治療に関することや不安等を聞き取り、ニーズに合わせて支援を提案します。

心理面への支援

- ・治療や生活に対する不安等を聞き取り、主治医の助言を得ながら病気理解やセルフケアに関するサポートをします。
- ・入院中、心身を開放できる活動（制作やゲーム）を提供します。

学習支援

- ・学習空白を生まないように、在籍校と連携し、学習をサポートします。
- ・病児学習支援ボランティア人材バンクと連携し、直接支援や遠隔支援を行います。

復学に向けた支援

- ・ICT機器の活用による在籍校との遠隔交流（授業や行事等）を行います。
- ・本人、保護者、主治医、在籍校、サポートセンター等の関係者で行う支援会議を調整します。

退院時

退院後



《 実際の支援から 》

先生と一緒に勉強やゲームをして楽しかった。病室に来てくれる時間がいつも楽しみだった。（入院児本人）



学習支援の先生と担任の先生が連携をしてくれたので、勉強の遅れや学校に戻った後の不安が軽減されました。（保護者）

退院後の自宅療養中の学習についても、在籍校との連携のもとで支援を提案します。